

第三八卷第三号（一九八五年一月）

加藤誠一先生記念号によせて……………高橋昭三

加藤誠一教授略歴・著作目録

論 文

中小企業政策の展開過程……………渡辺俊三

生産協同組合研究の意義と教訓……………岡野昇一

最近における利子・配当課税問題……………和田八束

新素材開発の現状と問題点……………丸山恵也

「価値」と「差額地代」……………井上周八

ソ連邦に社会主義社会は建設されたか？……………大木啓次

ウィリアム・ジェイコブの農業保護論……………服部正治

研究ノート

中小企業と戦後日本経済の覚書……………中内清人

J・ミラーにおける「古来の国制」と「絶対王制」……………太田要

第三八卷第四号（一九八五年三月）

論 文

企業結合の法と会計……………荒川邦寿

——大小会区分と合併法規改正の問題点をめぐって——

地方財政の「赤字」と「再建」……………和田八束

市町村義務教育費国庫負担金の二重性について……………鶴川多加志

カント哲学とマルクス主義（続・完）……………井上周八

研究ノート

現代帝国主義論と「自力更生」戦略（一）……………戸崎純

——サミール・アミンの「帝国主義」認識を中心として——

農産物の市場価値規定について……………河野新一

——馬場元二・東井正美両教授の「平均原理」的所説の検討を中心に——

資 料

アメリカにおける「年次教員評価」……………三戸公

書式と実例……………三戸公

研究会報告
総目次